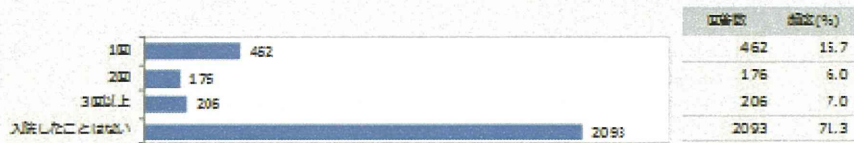


図表5d-4 入院A-4)

A-4 あなたは肝臓の病気により、最近5年間で何回入院しましたか。  
(複数回答)

回答者数3011 (有効回答数2,093,無回答84)  
有効回答率97.2%

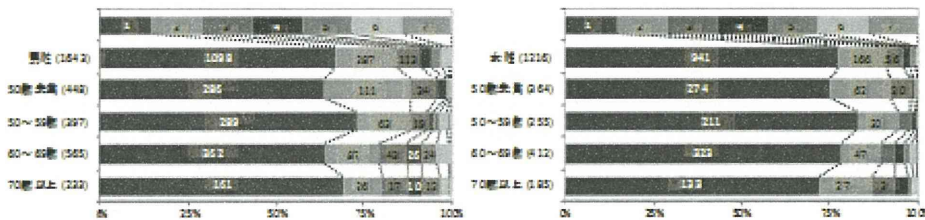


図表5d-5 入院A-4)×年齢・性別(H-1,H-2)

A-4 あなたは肝臓の病気により、最近5年間で何回入院しましたか。(単一回答)

	1 2 3 4 5 6 7							各回数の割合(%)		
	0回	1回	2回	3回	4-5回	6-7回	10回以上	割合	人数	有効回答
TOTAL	2093 (91.4)	462 (20.4)	176 (8.0)	70 (3.1)	22 (1.0)	41 (1.9)	17 (0.8)	1,223	39	1,662
男性	1098 (88.2)	287 (17.5)	113 (9.0)	58 (4.2)	48 (3.0)	33 (2.0)	13 (0.8)	1,279	38	1,643
50歳未満	288 (23.2)	111 (21.2)	34 (6.3)	10 (1.9)	4 (0.7)	1 (0.2)	2 (0.4)	454	8	448
50-59歳	289 (22.2)	83 (12.2)	19 (2.8)	7 (1.0)	6 (0.8)	3 (0.4)	5 (0.7)	402	5	297
60-69歳	362 (24.1)	87 (12.4)	43 (6.0)	26 (3.6)	24 (3.2)	19 (2.6)	4 (0.7)	579	14	585
70歳以上	141 (9.4)	20 (1.4)	17 (1.2)	10 (0.7)	12 (0.8)	5 (0.4)	2 (0.1)	344	11	323
女性	941 (77.4)	166 (12.7)	56 (4.2)	25 (1.9)	16 (1.2)	8 (0.7)	4 (0.3)	1,280	44	1,218
50歳未満	274 (73.2)	62 (17.0)	20 (5.3)	3 (0.8)	4 (1.1)	1 (0.3)	0 (0.0)	274	10	284
50-59歳	211 (82.7)	30 (11.4)	8 (3.1)	4 (1.5)	2 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	260	5	255
60-69歳	323 (78.4)	47 (11.4)	15 (3.6)	11 (2.7)	8 (1.9)	5 (1.2)	3 (0.7)	420	19	412
70歳以上	143 (18.4)	27 (3.4)	18 (2.2)	7 (0.8)	2 (0.2)	2 (0.2)	1 (0.1)	640	11	182

男性年齢( $\chi^2=871, df=6, p<0.0001$ )・女性年齢( $\chi^2=233, df=6, p<0.001$ )・性別( $\chi^2=42.4, df=1, p<0.0001$ )

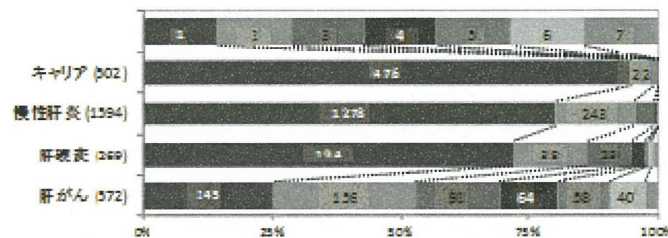


図表5d-6 入院A-4)×病態

A-4 あなたは肝臓の病気により、最近5年間で何回入院しましたか。(単一回答)

	1 2 3 4 5 6 7							各回数の割合(%)		
	0回	1回	2回	3回	4-5回	6-7回	10回以上	割合	人数	有効回答
TOTAL	2093 (91.4)	462 (20.4)	176 (8.0)	70 (3.1)	22 (1.0)	41 (1.9)	17 (0.8)	1,223	39	1,662
キャリア	476 (94.8)	22 (4.4)	3 (0.6)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	327	25	302
慢性肝炎	1278 (80.2)	243 (14.2)	58 (3.4)	11 (0.7)	4 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1,294	30	1,394
肝硬変	194 (72.1)	38 (14.1)	23 (8.4)	7 (2.4)	2 (0.7)	2 (0.7)	3 (1.1)	278	8	289
肝がん	145 (22.2)	159 (27.4)	92 (14.1)	64 (11.2)	58 (10.4)	40 (7.0)	14 (2.4)	395	23	372

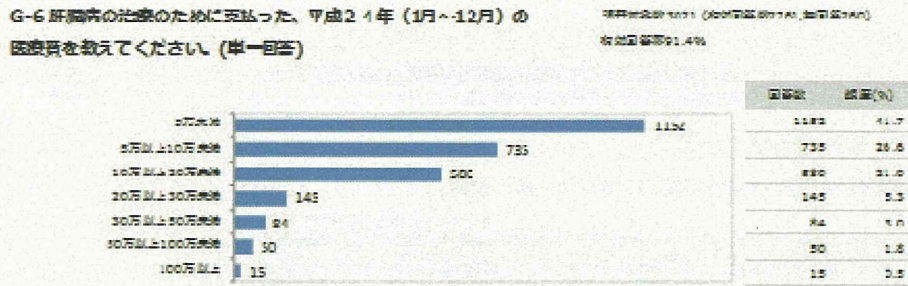
$\chi^2=114.0, df=6, p<0.0001$



最近5年間の入院回数について尋ねたところ、有効回答者の15.7%が「1回」、次いで「3回以上」が7.0%と回答している。「入院したことはない」は71.3%となっている(図表5d-4)。男女別には、「0回」は女性の方が多く、1回以上は男性の方が多い。年齢別には、男女ともに「0回」は50代が多く、「1回」は50歳未満が多い(図表5d-5)。病態別には、病態の進行に伴い入院回数が増加する(図表5d-6)。

e. 医療費

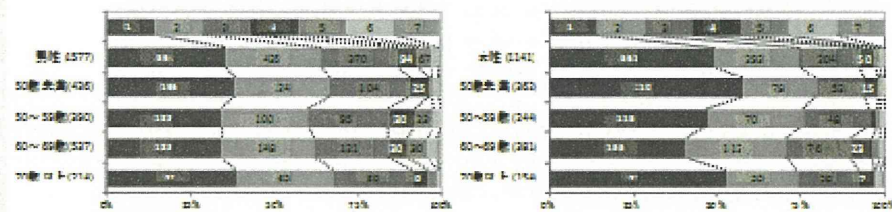
図表 5e-1 医療費(G-0)



図表 5e-2 医療費(G-0) × 年齢・性別(H-1, H-2)

G-6 肝臓病の治療のために支払った、平成24年(1月~12月)の医療費を教えてください。(単一回答)

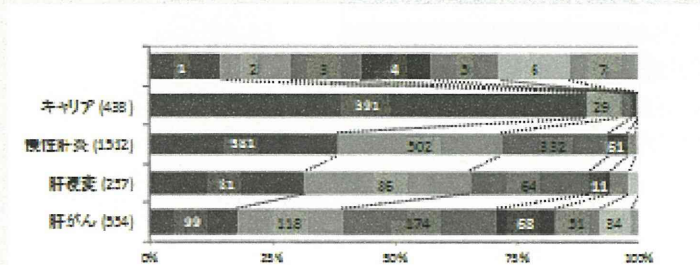
	医療費							割合(%)	割合(%)	有効回答者数
	1	2	3	4	5	6	7			
TOTAL	1124 (41.7)	735 (26.6)	500 (21.0)	145 (5.3)	24 (1.0)	30 (1.8)	15 (0.5)	100.0	100.0	1,124
男性	594 (22.0)	405 (14.9)	270 (10.0)	94 (3.5)	27 (1.0)	24 (0.9)	11 (0.4)	100.0	100.0	437
50歳未満	158 (5.8)	124 (4.5)	104 (3.8)	25 (0.9)	5 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.1)	100.0	100.0	200
50~59歳	122 (4.5)	100 (3.7)	93 (3.4)	20 (0.7)	22 (0.8)	9 (0.3)	0 (0.0)	100.0	100.0	266
60~69歳	132 (4.8)	149 (5.5)	121 (4.4)	30 (1.1)	20 (0.7)	18 (0.7)	7 (0.3)	100.0	100.0	237
70歳以上	32 (1.2)	33 (1.2)	50 (1.8)	9 (0.3)	8 (0.3)	1 (0.0)	1 (0.0)	100.0	100.0	134
女性	531 (19.2)	292 (10.7)	204 (7.4)	50 (1.8)	18 (0.7)	16 (0.6)	3 (0.1)	100.0	100.0	587
50歳未満	210 (7.7)	79 (2.9)	52 (1.9)	15 (0.5)	3 (0.1)	4 (0.1)	0 (0.0)	100.0	100.0	262
50~59歳	117 (4.3)	70 (2.6)	49 (1.8)	5 (0.2)	7 (0.3)	7 (0.3)	0 (0.0)	100.0	100.0	256
60~69歳	125 (4.6)	112 (4.1)	78 (2.8)	23 (0.8)	9 (0.3)	5 (0.2)	1 (0.0)	100.0	100.0	231
70歳以上	21 (0.8)	23 (0.8)	29 (1.0)	7 (0.3)	1 (0.0)	2 (0.0)	2 (0.0)	100.0	100.0	104



図表 5e-3 医療費(G-0) × 病態

G-6 肝臓病の治療のために支払った、平成24年(1月~12月)の医療費を教えてください。(単一回答)

	医療費							割合(%)	割合(%)	有効回答者数
	1	2	3	4	5	6	7			
TOTAL	1124 (41.7)	735 (26.6)	500 (21.0)	145 (5.3)	24 (1.0)	30 (1.8)	15 (0.5)	100.0	100.0	1,124
キャリア	291 (10.7)	22 (0.8)	10 (0.4)	5 (0.2)	1 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.1)	100.0	100.0	430
慢性肝炎	581 (21.4)	302 (11.1)	222 (8.1)	61 (2.2)	22 (0.8)	10 (0.4)	3 (0.1)	100.0	100.0	1,201
肝硬変	91 (3.3)	98 (3.6)	84 (3.0)	11 (0.4)	9 (0.3)	5 (0.2)	0 (0.0)	100.0	100.0	298
肝がん	99 (3.6)	118 (4.3)	174 (6.3)	69 (2.5)	21 (0.8)	24 (0.9)	10 (0.4)	100.0	100.0	535

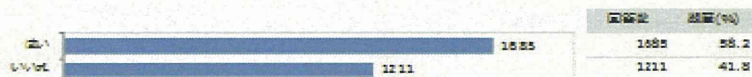


肝臓病の治療のために、平成24年に支払いした医療費について尋ねたところ、有効回答者の41.7%が「5万未満」と回答している。次いで、「5万以上10万未満」が26.6%となっている(図表 5e-1)。男女別には、男性の方が医療費は高い傾向が見られる。年齢別には、男性の場合50万以上が60代に多い。女性の場合、5万未満が50歳未満に多く、60代に少ない(図表 5e-2)。病態別には、病態が進行するほど医療費が高くなる(図表 5e-3)。

図表 5e-4 助成(G-7)

G-7 肝炎治療医療費助成制度を利用していますか。(単一回答)

有効回答数 2,921 (有効回答率 98.2%)  
無効回答数 52 (有効回答率 1.8%)

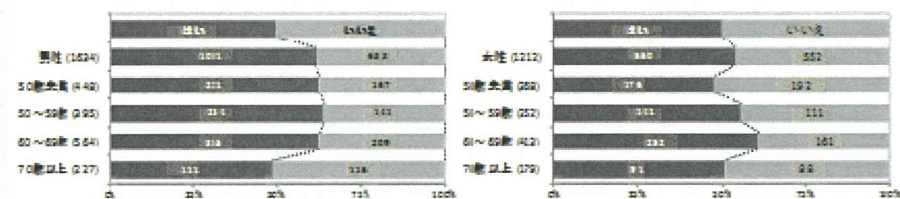


図表 5e-5 助成(G-7)×年齢・性別(H-1,H-2)

G-7 肝炎治療医療費助成制度を利用していますか。(単一回答)

	1		2		※カッコ内は有効回答数を分母とする割合	
	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答	
TOTAL	1,685 (58.4)	1,185 (41.6)	2,921	92	2,849	
男性	1,001 (61.3)	603 (38.7)	1,671	45	1,634	
50歳未満	281 (62.7)	167 (37.3)	454	6	448	
50～59歳	254 (64.3)	141 (35.7)	403	7	396	
60～69歳	355 (62.9)	209 (37.1)	571	15	556	
70歳以上	111 (48.0)	118 (51.1)	244	17	227	
女性	684 (54.5)	552 (45.5)	1,256	48	1,212	
50歳未満	178 (47.8)	192 (52.2)	374	6	368	
50～59歳	141 (50.0)	141 (50.0)	286	6	282	
60～69歳	252 (61.0)	161 (39.0)	430	17	413	
70歳以上	91 (50.5)	88 (49.5)	196	17	179	

男性年齢 ( $\chi^2=17.1$ ,  $df=3$ ,  $p=0.001$ )・女性年齢 ( $\chi^2=4.9$ ,  $df=4$ ,  $p=0.002$ )・性別 ( $\chi^2=83$ ,  $df=1$ ,  $p=0.000$ )

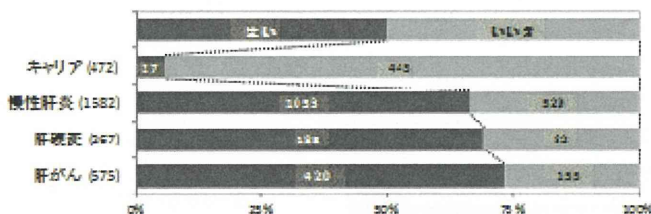


図表 5e-6 助成(G-7)×病態

G-7 肝炎治療医療費助成制度を利用していますか。(単一回答)

	1		2		※カッコ内は有効回答数を分母とする割合	
	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答	
TOTAL	1,685 (58.2)	1,211 (41.8)	3,021	125	2,896	
キャリア	27 (6.7)	445 (94.3)	527	55	472	
慢性肝炎	1,053 (66.6)	529 (33.4)	1,624	42	1,582	
肝硬変	185 (69.3)	82 (30.7)	275	8	267	
肝がん	420 (73.0)	155 (27.0)	555	20	535	

$\chi^2=643.3$ ,  $df=3$ ,  $p=0.000$

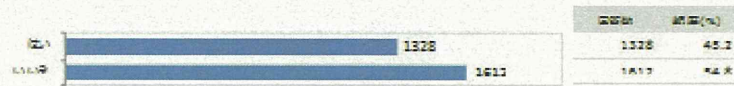


肝炎治療医療費助成制度の利用について尋ねたところ、有効回答者の 58.2%が利用していると回答している(図表 5e-4)。男女別には、男性において利用率が高い。年齢別で見ると、男性は 70 歳以上の利用率が低く、女性は 50 歳未満の利用率が低く、60 代の利用率が高い(図表 5e-5)。キャリア以外の病態において利用率が高い(図表 5e-6)。

図表 5e-7 他疾患 (G-9)

G-9 B型肝炎以外による、定期的な通院はありますか。(単一回答)

有効回答数1021 (有効回答率45.0%, 無回答率55.0%)  
有効回答率97.3%

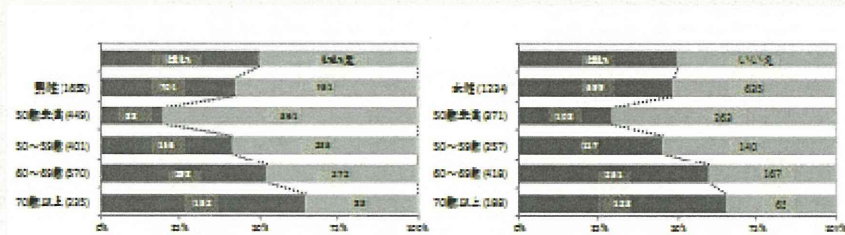


図表 5e-8 他疾患(G-9)×年齢・性別(H-1,H-2)

G-9 B型肝炎以外による、定期的な通院はありますか。(単一回答)

	1		2		有効回答者数と有効回答率		
	はい	いいえ	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答
TOTAL	1328 (24.1)	1817 (24.0)	1328 (24.1)	1817 (24.0)	2,629	20	2,609
男性 (1,655)	704 (22.5)	951 (27.5)	704 (22.5)	951 (27.5)	1,679	24	1,655
20歳未満	22 (2.4)	36 (3.4)	22 (2.4)	36 (3.4)	44	8	40
30~49歳	166 (11.4)	235 (25.0)	166 (11.4)	235 (25.0)	402	1	401
50~59歳	298 (22.2)	372 (47.7)	298 (22.2)	372 (47.7)	570	9	570
60歳以上	152 (24.7)	83 (28.2)	152 (24.7)	83 (28.2)	244	9	235
女性 (1,224)	599 (24.5)	625 (24.5)	599 (24.5)	625 (24.5)	1,200	25	1,204
20歳未満	100 (24.1)	50 (17.8)	100 (24.1)	50 (17.8)	214	3	211
30~49歳	117 (23.5)	140 (24.5)	117 (23.5)	140 (24.5)	280	3	277
50~59歳	251 (20.0)	167 (42.0)	251 (20.0)	167 (42.0)	430	12	418
60歳以上	123 (24.0)	65 (24.0)	123 (24.0)	65 (24.0)	198	9	189

男性年齢別  $\chi^2=165.1$ ,  $df=3$ ,  $p<0.0001$ ・女性年齢別  $\chi^2=100.6$ ,  $df=3$ ,  $p<0.0001$ ・性別  $\chi^2=10.2$ ,  $df=1$ ,  $p=0.001$

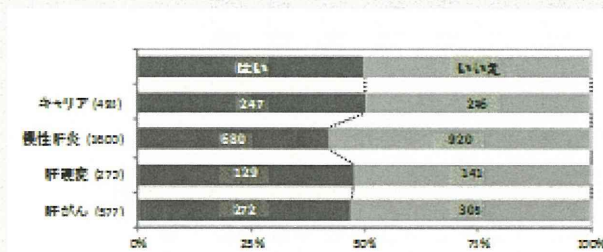


図表 5e-9 他疾患(G-9)×病態

G-9 B型肝炎以外による、定期的な通院はありますか。(単一回答)

	1		2		有効回答者数と有効回答率		
	はい	いいえ	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答
TOTAL	1,228 (45.2)	1,817 (54.8)	1,228 (45.2)	1,817 (54.8)	2,629	20	2,609
キャリア	247 (50.0)	246 (49.0)	247 (50.0)	246 (49.0)	527	34	493
慢性肝炎	680 (42.5)	920 (57.5)	680 (42.5)	920 (57.5)	1,624	24	1,600
肝硬変	129 (47.8)	141 (52.2)	129 (47.8)	141 (52.2)	275	5	270
肝がん	272 (47.0)	305 (53.0)	272 (47.0)	305 (53.0)	595	10	577

$\chi^2=11.1$ ,  $df=3$ ,  $p=0.011$



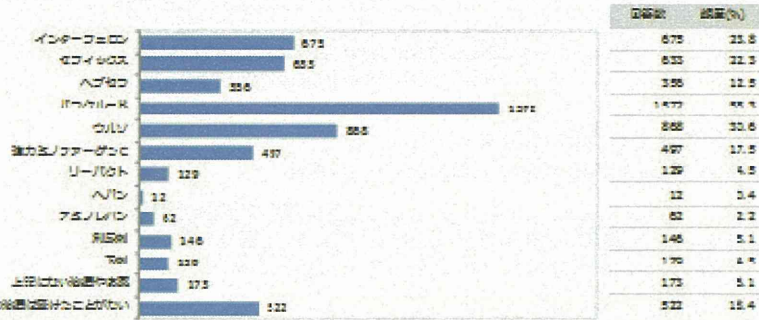
B型肝炎以外による、定期的な通院について尋ねたところ、有効回答者の45.2%はB型肝炎以外に定期的な通院があると回答している(図表 5e-7)。男女別には、女性の方がB型肝炎以外による定期的な通院が多い。年齢別には、男女ともに年齢が高いほどB型肝炎以外による定期的な通院が多くなる(図表 5e-8)。病態別では、B型肝炎以外による定期的な通院があるのはキャリアが多く、慢性肝炎が少ない(図表 5e-9)。B型肝炎以外による定期的な通院があると回答した方へ、病名を尋ねたところ、89.5%から回答を得ることができた。有効回答者の22.7%が高血圧症と回答している。次いで、糖尿病が11.7%であった(図表非掲載)。

f. 治療

図表 5f-1 治療経験(A-1(a))

A-1(a) あなたは、どの治療を受けたことがありますか。現在およびこれまでに経験した治療に○を記入してください。(複数回答)

注：有効回答者211名(有効回答率94.1%、無回答率5.9%)



図表 5f-2 治療経験(A-1(a))×年齢・性別(H-1, H-2)

A-1(a) あなたは、どの治療を受けたことがありますか。現在およびこれまでに経験した治療に○を記入してください。(複数回答)

性別	年齢	治療												その他	なし	上記以外の治療を受けた	上記の治療は受けたことがない	
		インターフェロン	レコメタス	ヘパセチン	ソフィブシール	ウルソ	強力エノキサゲン	リーバクト	ヘパリン	アミノレブリン	別回答	なし	その他					
男性	20-29歳	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	20-29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
男性	30-39歳	15	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
女性	30-39歳	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	40-49歳	20	15	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
女性	40-49歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
男性	50-59歳	30	25	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
女性	50-59歳	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
男性	60-69歳	25	20	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
女性	60-69歳	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
男性	70-79歳	15	10	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
女性	70-79歳	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	80-89歳	10	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
女性	80-89歳	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	90-99歳	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
女性	90-99歳	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

図表 5f-3 治療経験(A-1(a))×病歴

A-1(a) あなたは、どの治療を受けたことがありますか。現在およびこれまでに経験した治療に○を記入してください。(複数回答)

性別	病歴	治療												その他	なし	上記以外の治療を受けた	上記の治療は受けたことがない	
		インターフェロン	レコメタス	ヘパセチン	ソフィブシール	ウルソ	強力エノキサゲン	リーバクト	ヘパリン	アミノレブリン	別回答	なし	その他					
男性	慢性肝炎	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
女性	慢性肝炎	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	肝硬変	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
女性	肝硬変	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	肝臓がん	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
女性	肝臓がん	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
男性	膵臓がん	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
女性	膵臓がん	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	胆膵系がん	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
女性	胆膵系がん	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

図表 5f-4 治療経験(A-1(a))×地域(H-3)

A-1(a) あなたは、どの治療を受けたことがありますか。現在およびこれまでに経験した治療に○を記入してください。(複数回答)

性別	地域	治療												その他	なし	上記以外の治療を受けた	上記の治療は受けたことがない	
		インターフェロン	レコメタス	ヘパセチン	ソフィブシール	ウルソ	強力エノキサゲン	リーバクト	ヘパリン	アミノレブリン	別回答	なし	その他					
男性	北海道	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
女性	北海道	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	東北	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
女性	東北	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	関東	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
女性	関東	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
男性	中部	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
女性	中部	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	近畿	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
女性	近畿	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
男性	中国	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
女性	中国	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	四国	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
女性	四国	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
男性	九州	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
女性	九州	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

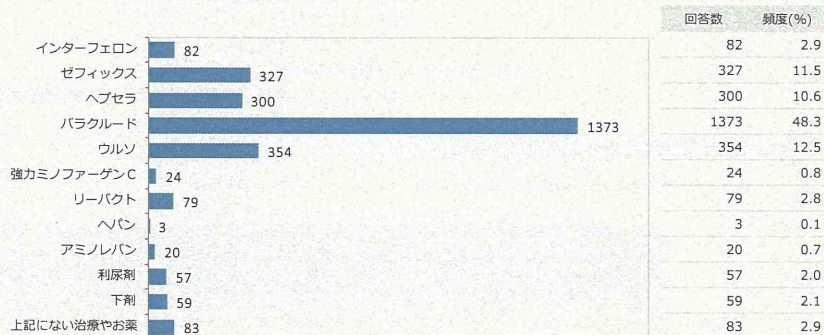
現在、過去を含めて治療経験について尋ねたところ、有効回答者の 55.3%がエンテカビルの治療を受けたことがあると回答している。次いで「ウルソ」が 30.6%、「インターフェロン」が 23.8%と続く。「いずれの治療も受けたことがない」は 18.4%となっている(図表 5f-1)。男女別には、選択肢 1~6 および 10 において男性の方が多く、「いずれの治療も受けたことがない」は女性の方が多い。年齢別には、「インターフェロン」は男女ともに若年ほど多い。「エンテカビル」は、男性は 50 代がもっとも多く、女性は 60 代がもっとも多い。「リーバクト」および

「利尿剤」は男女ともに60代が多く、50歳未満が少ない(図表 5f-2)。病態別には、「インターフェロン」は慢性肝炎に多く、キャリアに少ない。その他、選択肢2~11のすべてにおいて、病態が進行するほど経験者率が増える(図表 5f-3)。地域別に見ると、「インターフェロン」は近畿で多く、中部および九州・沖縄で少ない。「エンテカビル」は近畿および四国で多く、関東で少ない。「ウルソ」は北海道および中国で多く、九州・沖縄で少ない(図表 5f-4)。

図表 5f-5 現在治療(A-1(b))

A-1(b) あなたは、どの治療を受けたことがありますか。現在受けている治療に○を記入してください。(複数回答)

調査対象数3021(有効回答数2841,無回答180)  
有効回答率94.0%



図表 5f-6 現在治療(A-1(b))×年齢・性別(H-1,H-2)

A-1(b) あなたは、どの治療を受けたことがありますか。現在受けている治療に○を記入してください。(複数回答)

※カッコ内は有効回答数を分母とする頻度

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
	インターフェロン	ゼフィックス	ヘプセラ	バラクルード	ウルソ	強カミノファージェンC	リーバクト	ヘバン	アミノレバン	利尿剤	下剤	その他	調査対象数	無回答	有効回答
TOTAL	81 (0.0)	321 (0.2)	294 (0.2)	1349 (0.7)	347 (0.2)	24 (0.0)	79 (0.0)	3 (0.0)	18 (0.0)	56 (0.0)	56 (0.0)	82 (0.0)	2939	1059	1880
男性	46 (0.0)	222 (0.2)	200 (0.2)	811 (0.7)	240 (0.2)	18 (0.0)	49 (0.0)	2 (0.0)	11 (0.0)	35 (0.0)	27 (0.0)	49 (0.0)	1679	515	1164
50歳未満	26 (8.3)	45 (14.3)	44 (14.0)	210 (66.7)	60 (19.0)	4 (1.3)	3 (1.0)	0 (0.0)	2 (0.6)	2 (0.6)	1 (0.3)	8 (2.5)	454	139	315
50~59歳	9 (3.0)	61 (20.1)	58 (19.1)	228 (75.0)	52 (17.1)	3 (1.0)	15 (4.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (4.3)	6 (2.0)	13 (4.3)	402	98	304
60~69歳	9 (2.3)	81 (20.4)	74 (18.6)	276 (69.5)	91 (22.9)	6 (1.5)	24 (6.0)	1 (0.3)	8 (2.0)	13 (3.3)	16 (4.0)	20 (5.0)	579	182	397
70歳以上	2 (1.4)	35 (23.6)	24 (16.2)	97 (65.5)	37 (25.0)	5 (3.4)	7 (4.7)	1 (0.7)	1 (0.7)	7 (4.7)	4 (2.7)	8 (5.4)	244	96	148
女性	35 (0.0)	99 (0.1)	94 (0.1)	538 (0.8)	107 (0.1)	6 (0.0)	30 (0.0)	1 (0.0)	7 (0.0)	21 (0.0)	29 (0.0)	33 (0.0)	1260	544	716
50歳未満	25 (13.4)	15 (8.1)	16 (8.6)	134 (72.0)	18 (9.7)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	2 (1.1)	2 (1.1)	6 (3.2)	374	188	186
50~59歳	5 (3.2)	21 (13.4)	21 (13.4)	126 (80.3)	22 (14.0)	0 (0.0)	4 (2.5)	0 (0.0)	2 (1.3)	4 (2.5)	4 (2.5)	7 (4.5)	260	103	157
60~69歳	5 (1.9)	43 (15.9)	40 (14.8)	204 (75.6)	50 (18.5)	3 (1.1)	20 (7.4)	1 (0.4)	2 (0.7)	12 (4.4)	10 (3.7)	14 (5.2)	430	160	270
70歳以上	0 (0.0)	20 (19.4)	17 (16.5)	74 (71.8)	17 (16.5)	2 (1.9)	6 (5.8)	0 (0.0)	2 (1.9)	3 (2.9)	13 (12.6)	6 (5.9)	186	93	103
$\chi^2$	0.9	8.6	5.5	6.5	9.5	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6			0.2
df	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1
p	0.332	0.003	0.019	0.011	0.002	0.164	0.984	0.865	0.944	0.927	0.032	0.681			n.s.
$\chi^2$	21.8	7.3	3.7	6.6	5.8	4.0	12.1	3.4	8.2	9.4	11.0	3.4			
df(男性)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
p	0.000	0.062	0.290	0.085	0.122	0.256	0.007	0.333	0.042	0.025	0.012	0.336			
$\chi^2$	40.9	8.9	5.1	3.8	7.1	3.3	16.8	1.7	1.7	4.5	24.7	1.4			
df(女性)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
p	0.000	0.031	0.168	0.287	0.089	0.350	0.001	0.647	0.646	0.212	0.000	0.713			

現在受けている治療について尋ねたところ、有効回答者の48.3%がエンテカビルの治療を受けていると回答している。次いで「ウルソ」が(12.5%)となっている(図表 5f-5)。性別で見ると、「ラミブジン」「アデフォビル」「ウルソ」は男性が多く、「エンテカビル」「下剤」は女性が多い。年齢別には、「インターフェロン」は男女ともに50歳未満が多く、「リーバクト」は男女ともに60代が多い(図表 5f-6)。

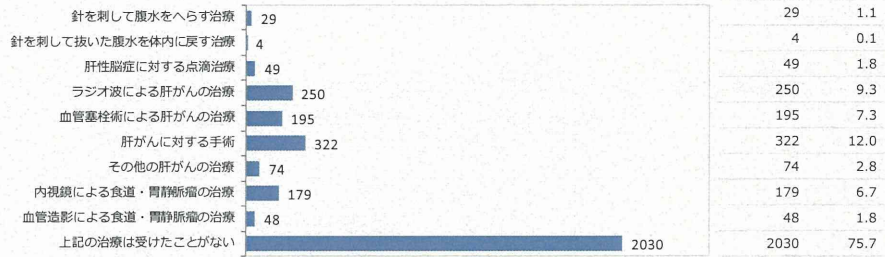
### g. 合併症治療

侵襲的な合併症の治療経験を尋ねたところ、有効回答者の75.7%が「治療は受けたことがない」と回答している。受けたことがある治療で最も多いのは、「肝がんに対する手術」で12.0%、次いで「ラジオ波による肝がんの治療」が9.3%となっている(図表 5g-1)。男女別には、「治療は受けたことがない」は女性が多く、ほとんどの治療において男性の方が多い。年齢別に見ると、選択肢4~6および8は高齢者ほど多く、「治療は受けたことがない」は、若年ほど多い(図表 5g-2)。病態別には、すべての治療において病態が進むほど経験者率が増える(図表 5g-3)。

図表 5g-1 合併症治療(A-2)

A-2 下記の治療のうち、あなたが受けたことがあるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

調査対象数3021(有効回答数2682,無回答339)  
有効回答率88.8%



図表 5g-2 合併症治療(A-2)×年齢・性別(H-1,H-2)

A-2 下記の治療のうち、あなたが受けたことがあるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

※カッコ内は有効回答数を分母とする頻度

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	調査対象数	無回答	有効回答
	針を刺して腹水をへらす治療	針を刺して抜いた腹水を体内に戻す治療	肝臓の病気による判断力の低下(肝性脳症)に対する点滴治療	ラジオ波による肝がんの治療	血管塞栓術による肝がんの治療	肝がんに対する手術	その他の肝がんの治療	内視鏡による食道・胃静脈瘤の治療	血管造影による食道・胃静脈瘤の治療	上記の治療は受けたことがない			
<b>TOTAL</b>	29 (1.1)	4 (0.2)	48 (1.8)	241 (9.2)	189 (7.2)	315 (12.0)	72 (2.8)	177 (6.8)	45 (1.7)	1980 (75.7)	2939	323	2616
<b>男性</b>	22 (1.5)	4 (0.3)	38 (2.5)	179 (11.9)	150 (9.9)	225 (14.9)	51 (3.4)	131 (8.7)	32 (2.1)	1050 (69.6)	1679	171	1508
50歳未満	1 (2.4)	0 (0.0)	4 (99.8)	10 (249.4)	7 (174.6)	20 (498.8)	4 (99.8)	8 (199.5)	3 (74.8)	359 (89.6)	454	53	401
50～59歳	7 (187.7)	1 (26.8)	9 (241.3)	31 (831.1)	29 (777.5)	42 (1143.3)	9 (241.3)	33 (884.7)	9 (241.3)	269 (69.6)	402	28	373
60～69歳	10 (191.9)	3 (57.6)	19 (364.7)	92 (1744.7)	83 (1558.3)	114 (2143.3)	29 (556.6)	66 (1253.3)	17 (326.3)	300 (566.6)	579	58	521
70歳以上	4 (187.8)	0 (0.0)	6 (261.7)	46 (1917.8)	31 (1329.2)	49 (2083.3)	9 (422.5)	24 (1041.7)	3 (140.8)	122 (529.2)	244	31	213
<b>女性</b>	7 (0.6)	0 (0.0)	10 (0.9)	62 (5.6)	39 (3.5)	90 (8.1)	21 (1.9)	46 (4.2)	13 (1.2)	930 (83.9)	1260	152	1108
50歳未満	1 (30.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (182.4)	2 (60.8)	8 (243.2)	2 (60.8)	3 (91.2)	1 (30.4)	316 (96.6)	374	45	329
50～59歳	2 (85.5)	0 (0.0)	6 (257.5)	7 (300.4)	8 (343.3)	10 (429.2)	1 (42.9)	8 (343.3)	0 (0.0)	208 (87.5)	260	27	233
60～69歳	2 (52.2)	0 (0.0)	3 (78.3)	31 (809.4)	23 (600.5)	45 (1170.5)	12 (313.3)	21 (548.3)	7 (182.8)	296 (756.6)	430	47	383
70歳以上	2 (122.7)	0 (0.0)	1 (61.3)	18 (1119.8)	6 (365.1)	27 (1620.5)	6 (365.1)	14 (855.9)	5 (306.7)	110 (662.7)	196	33	163
$\chi^2$	4.0	2.9	9.3	30.1	39.4	27.9	5.3	20.8	3.4	71.0			
df	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
p	0.046	0.086	0.002	0.000	0.000	0.000	0.022	0.000	0.065	0.000			
$\chi^2$	5.6	3.5	6.6	74.2	57.9	66.0	16.1	34.8	7.6	127.3			
df	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
p	0.135	0.317	0.087	0.000	0.000	0.000	0.001	0.000	0.055	0.000			
$\chi^2$	1.7	-	10.5	25.5	15.2	41.2	11.6	18.8	11.4	86.0			
df	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
p	0.627	-	0.015	0.000	0.002	0.000	0.009	0.000	0.010	0.000			

図表 5g-3 合併症治療(A-2)×病態

A-2 下記の治療のうち、あなたが受けたことがあるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

※カッコ内は有効回答数を分母とする頻度

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	調査対象数	無回答	有効回答
	針を刺して腹水をへらす治療	針を刺して抜いた腹水を体内に戻す治療	肝臓の病気による判断力の低下(肝性脳症)に対する点滴治療	ラジオ波による肝がんの治療	血管塞栓術による肝がんの治療	肝がんに対する手術	その他の肝がんの治療	内視鏡による食道・胃静脈瘤の治療	血管造影による食道・胃静脈瘤の治療	上記の治療は受けたことがない			
<b>TOTAL</b>	29 (0.0)	4 (0.0)	49 (0.0)	250 (0.1)	195 (0.1)	322 (0.1)	74 (0.0)	179 (0.1)	48 (0.0)	2030 (0.5)	3,021	339	2,682
キャリア	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	440 (100.0)	527	87	440
慢性肝炎	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1434 (100.0)	1,624	190	1,434
肝硬変	12 (4.8)	1 (0.4)	22 (8.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	91 (36.4)	25 (10.0)	135 (54.0)	275	25	250
肝がん	17 (3.0)	3 (0.5)	27 (4.8)	250 (44.8)	195 (34.9)	322 (57.7)	74 (13.3)	88 (15.8)	23 (4.1)	21 (3.8)	595	37	558
$\chi^2$	73.0	9.5	130.9	1049.4	800.5	1392.9	289.7	562.8	147.3	2234.7			
df	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			
p	0.000	0.023	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000			

h. 治療中断

図表 5h-1 治療中断(A-5)

A-5 これまでに、あなたの判断で、治療を3か月以上中断したことはありますか。(単一回答)

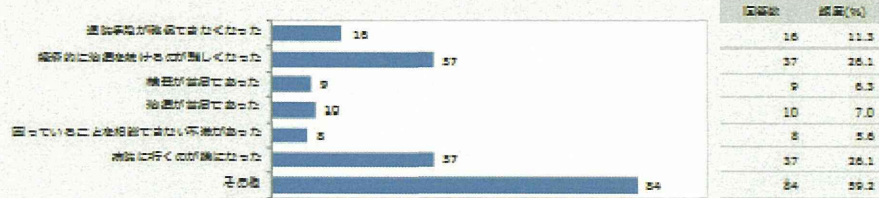
回答総数: 3021 (有効回答数: 2874, 回答率: 95.1%)



図表 5h-2 中断理由(A-5-1)

A-5-1 はいの場合、下記の理由のうち、あてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

回答総数: 148 (有効回答数: 142, 回答率: 95.3%)

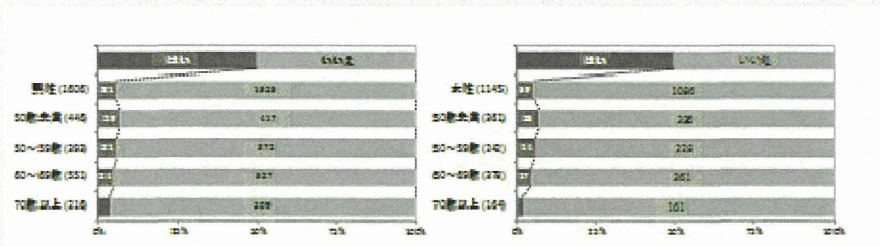


図表 5h-3 治療中断(A-5)×年齢・性別(H-1, H-2)

A-5 これまでに、あなたの判断で、治療を3か月以上中断したことはありますか。(単一回答)

	1 はい		2 いいえ		※この内は有病率を分母とする割合		
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	有病率
TOTAL	146	(5.1)	2676	(94.9)	2,922	16.8	2,751
男性	81	(5.0)	1,525	(95.0)	1,679	7.8	1,808
50歳未満	29	(6.5)	417	(93.5)	454	8	446
50～59歳	21	(5.3)	372	(94.7)	402	9	393
60～69歳	24	(4.4)	527	(95.6)	570	2.8	551
70歳以上	7	(3.2)	209	(96.8)	244	2.8	216
女性	59	(5.2)	1,088	(94.8)	1,260	11.5	1,145
50歳未満	25	(6.0)	398	(93.9)	374	13	361
50～59歳	14	(5.8)	228	(94.2)	260	18	242
60～69歳	17	(4.5)	361	(95.5)	430	5.2	373
70歳以上	3	(1.8)	161	(98.2)	196	3.2	184

男性年齢 ( $\chi^2=4.1$ ,  $df=3$ ,  $p=0.254$ )・女性年齢 ( $\chi^2=8.6$ ,  $df=3$ ,  $p=0.037$ )・性別 ( $\chi^2=0.0$ ,  $df=1$ ,  $p=0.995$ )

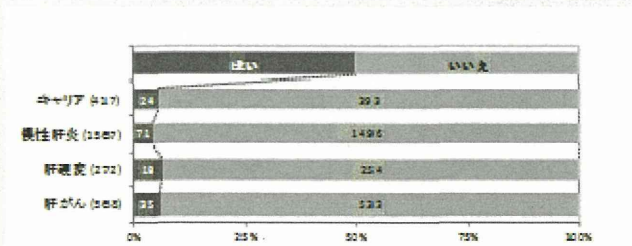


図表 5h-4 治療中断(A-5)×病態

A-5 これまでに、あなたの判断で、治療を3か月以上中断したことはありますか。(単一回答)

	1 はい		2 いいえ		※この内は有病率を分母とする割合		
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	有病率
TOTAL	146	(5.1)	2676	(94.9)	2,922	16.8	2,751
キャリア	24	(8.0)	308	(92.0)	327	11.0	417
慢性肝炎	71	(4.5)	1,495	(95.5)	1,624	5.7	1,587
肝硬変	18	(6.0)	254	(94.0)	272	2	272
肝がん	35	(6.2)	503	(93.8)	522	2.7	589

$\chi^2=0.9$ ,  $df=3$ ,  $p=0.831$





自己判断による治療中断について尋ねたところ、有効回答者の5.2%は自己判断で3ヶ月以上中断したことがある、と回答している(図表 5h-1)。自己判断で治療を3ヶ月以上中断したことがあると回答した方へ、理由を尋ねたところ、「経済的に治療を続けるのが難しくなった」、「病院に行くのが嫌になった」(ともに有効回答者の26.1%)と回答している。また、59.2%が「その他」と回答している。「その他」のコメントには、体調が悪くなかった為、多忙の為という理由が多かった(図表 5h-2)。年齢・性別、病態、地域、就労/不就労による有意差は見られなかった(図表 5h-3、図表 5h-4、地域、就労/不就労は図表非掲載)。

### i. 中断誘惑

図表 5i-1 中断誘惑(A-6)

A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)

調査対象数3021(有効回答数2837,無回答184)  
有効回答率93.9%

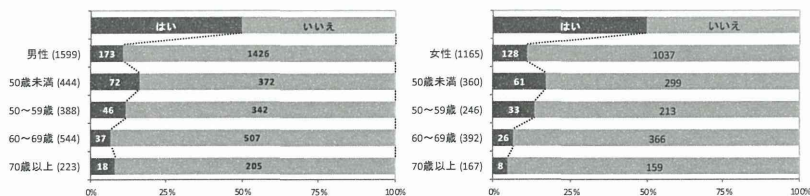


図表 5i-2 中断誘惑(A-6)×年齢・性別(H-1,H-2)

A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)

	1		2		※カッコ内は有効回答数を分母とする頻度		
	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答		
TOTAL	301 (10.9)	2463 (89.1)	2,939	175	2,764		
男性	173 (10.8)	1426 (89.2)	1,679	80	1,599		
50歳未満	72 (16.2)	372 (83.8)	454	10	444		
50~59歳	46 (11.9)	342 (88.1)	402	14	388		
60~69歳	37 (6.8)	507 (93.2)	579	35	544		
70歳以上	18 (8.1)	205 (91.9)	244	21	223		
女性	128 (11.0)	1037 (89.0)	1,260	95	1,165		
50歳未満	61 (16.9)	299 (83.1)	374	14	360		
50~59歳	33 (13.4)	213 (86.6)	260	14	246		
60~69歳	26 (6.6)	366 (93.4)	430	38	392		
70歳以上	8 (4.8)	159 (95.2)	196	29	167		

男性年齢 ( $\chi^2=24.7, df=3, p=0.000$ )・女性年齢 ( $\chi^2=28.7, df=3, p=0.000$ )・性別 ( $\chi^2=0.0, df=1, p=0.889$ )

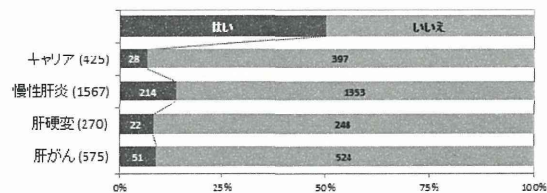


図表 5i-3 中断誘惑(A-6)×病態

A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)

	1		2		※カッコ内は有効回答数を分母とする頻度		
	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答		
TOTAL	315 (11.1)	2522 (88.9)	3,021	184	2,837		
キャリア	28 (6.6)	397 (93.4)	527	102	425		
慢性肝炎	214 (13.7)	1353 (86.3)	1,624	57	1,567		
肝硬変	22 (8.1)	248 (91.9)	275	5	270		
肝がん	51 (8.9)	524 (91.1)	595	20	575		

$\chi^2=24.4, df=3, p=0.000$

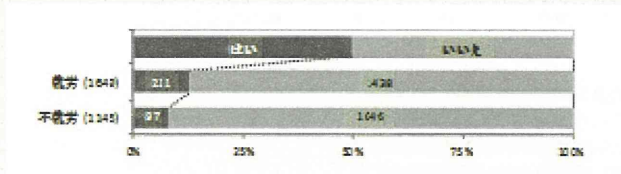


図表 5i-4 中断誘惑(A-6)×就労(H-4)

A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)

	A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)		※A-6内の有効回答数を分母とする割合		
	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答
TOTAL	308 (11.0)	2484 (99.0)	2,971	179	2,792
就労	211 (12.6)	1438 (97.2)	1,711	68	1,643
不就労	97 (8.2)	1046 (91.8)	1,260	111	1,149

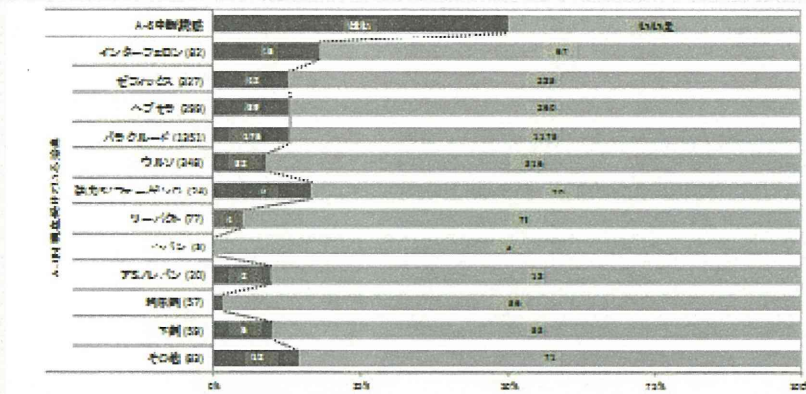
$\chi^2=1.8, df=1, p=0.000$



図表 5i-5 中断誘惑(A-6)×現在治療(A-1(b))

A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)

A-1(b) 現在受けている治療	A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)		※A-6内の有効回答数を分母とする割合			χ <sup>2</sup>	df	p
	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答			
TOTAL	315 (11.0)	2522 (99.0)	2,021	184	1,837			
インターフェロン	15 (2.0)	67 (94.7)	89	0	89	4.4	1	0.034
ゼフィックス	42 (12.6)	285 (97.2)	327	0	327	1.8	1	0.229
ヘプセラ	39 (13.0)	260 (97.0)	300	1	299	1.3	1	0.259
バラクルード	176 (13.0)	1175 (97.0)	1,378	22	1,356	9.7	1	0.002
ウルソ	32 (9.2)	316 (90.8)	354	6	348	1.5	1	0.218
強力エンターゲル	4 (16.7)	20 (83.3)	24	0	24	0.8	1	0.374
リーバクト	4 (5.0)	78 (94.9)	79	2	77	2.8	1	0.094
ヘパシ	0 (0.0)	2 (100.0)	0	0	0	0.4	1	0.540
アミルピリン	2 (10.0)	18 (90.0)	20	0	20	0.0	1	0.975
胃薬剤	1 (1.9)	56 (98.1)	57	0	57	5.2	1	0.023
下剤	6 (10.0)	53 (90.0)	59	0	59	0.1	1	0.818
その他	12 (14.5)	71 (85.5)	83	0	83	1.0	1	0.323



図表 5i-6 中断誘惑(A-6)×飲み忘れ(D-12)

A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)

D-12 薬の処方イラスト例の飲み忘れは、最近3か月で、2回以上ありましたか。(単一回答)	A-6 現在受けている治療を、中断したいと思うことはありますか。(単一回答)		※A-6内の有効回答数を分母とする割合		
	はい	いいえ	調査対象数	無回答	有効回答
TOTAL	248 (12.7)	1678 (99.3)	1,926	39	1,887
はい	93 (12.7)	624 (99.3)	499	11	487
いいえ	155 (12.7)	1054 (99.3)	1,427	18	1,409

$\chi^2=22.1, df=1, p<0.000$

